

名称 WCDP (World Climate Data Programme)

日本語名 世界気候資料計画

親機関 WCP/WMO-UNEP

住所 WMO, Case Postale 2300, CH-1211, Geneva 2

国名 SWITZERLAND

電話 41-22-730-3111

ファックス 41-22-734-2326

---

1. タイプ：国際データ計画

2. 地理的範囲：世界

3. 目的

WCDPはWCPの4つの要素のひとつである（他にWCRP, WCIP, WCAP）。気候関連データの収集の改善、デジタル化、質管理、蓄積、更新と利用を促進するために開始された。気候データ管理のこれらの局面は国際・各国活動に焦点をあてている。

4. データ管理

蓄積、管理と更新を実施するためにWCDPは2つのデータベースプロジェクトを開発した。

(1) Climate Data Referral System (INFOCLIMA)

INFOCLIMAは、世界レベルで気候情報の性格、アクセシビリティに関する情報を提供すること意図している。カタログの形式やディスクットの形で利用可能である。

(2) Climate Computing (CLICOM)

CLICOMは気候データ管理のためのWMOのシステムである。データ入力、質管理、アーカイブ化、インベントリ、及び地点の履歴はすべてCLICOMシステムによって管理されている。さらに世界スケールの気候データと情報源についてアクセスを提供する。またINFOCLIMAと連動で用いられる。

5. 協力関係

WCDPは中心的なデータ管理プログラムとして稼働している。それによって他のモニタリングとデータ管理の分野における他のプログラムと強力に結びついている。とくにWCPプログラムと参加している各国のプロジェクトに包括されるプログラムと協力関係にある。（WCRP, WCP参照）

6. 参考文献

HEM, 1990: A Survey of Environmental Monitoring and Information Management Programmes of International Organization.

WMO, 1989: INFOCLIMA Catalogue of Climate System Data Sets, 1989 edition, WCDP-5, WMO/TD-No.293, 508p.

WMO, 1992: INFOCLIMA Catalogue of Climate System Data Sets, Supplement to 1989 edition, WCDP-5, WMO/TD-No.293, 31 p.